

新材料を活用してみませんか？

～ 熱可塑性炭素繊維強化プラスチックを用いた製品開発 ～

この技術のメリット

- 熱硬化性樹脂と異なり、再成形が可能
- 用途に合わせて樹脂を選択



特長

- ユーザーの身体に合わせ、再成形（曲げ）による微調整が可能
- 加熱溶着により厚さも調整可能

概要

- ユーザーの要望に合わせた加工：大量生産には向かないが、「一品もの」に適した加工
- 日本産業規格（JIS）規定をクリア：形状や接合方法の最適化により必要物性を確保



試作した短下肢装具



静的曲げ試験例



部品の例

企業様へのご提案

- 製品開発にさまざまな強化プラスチックを使用してみませんか？
- 軽量で強度のある製品を開発してみませんか？

詳しい研究報告



お問合せ

材料技術部 応用材料グループ